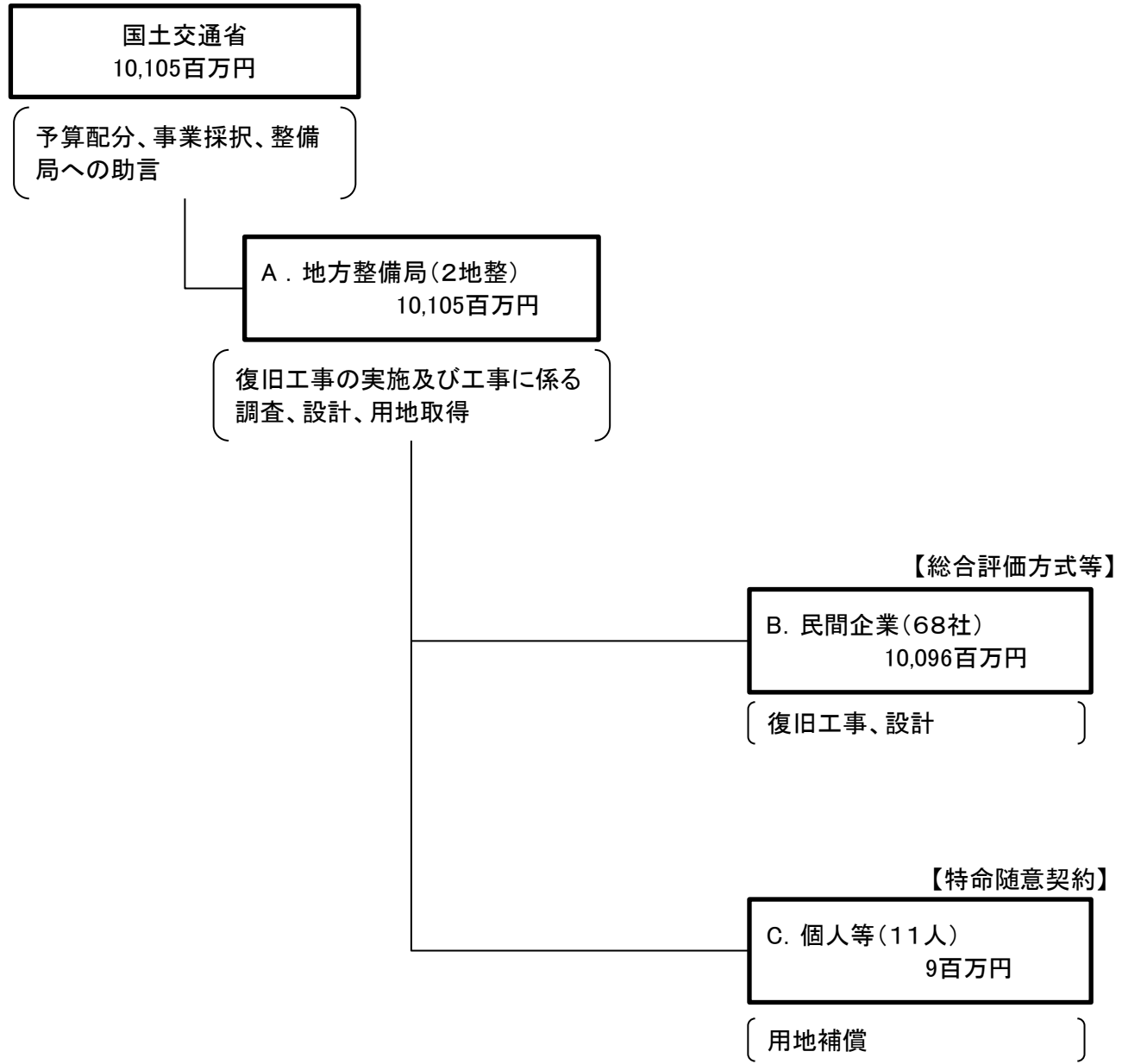


平成25年行政事業レビューシート							(復興庁)	
事業名	道路災害復旧費(東日本大震災関連)		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「東日本大震災からの復興の基本方針」 (平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・東日本大震災により生じた直轄道路の被災箇所について、早急に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・東日本大震災の影響による道路損壊、滅失、埋没等の被災箇所について、応急復旧により早期に道路交通を確保するとともに、原則、被災前の原形復旧工事を実施し、原形に復旧する場合は困難な場合においては、従前の効用を復旧するための必要最小限度の対策工事を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	-	-	3,718	6,640		
		補正予算	47,107	-	-	-		
		繰越し等	-20,208	18,229	-	-		
	計	26,898	18,229	3,718	6,640			
	執行額	9,211	8,159					
執行率(%)	34.2%	44.8%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	東日本大震災による被害を受けた道路の復旧		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	東日本大震災による被害を受けた道路の復旧		活動実績	-	-	-	-	
			(当初見込み)	-	(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	東日本大震災災害復旧等事業費	3,718	6,640	-				
	計	3,718	6,640					

事業所管部局による点検				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	東日本大震災により生じた直轄道路の被災箇所について、早期に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することに寄与。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。市町村復興計画に基づく河川・都市施設等の関連計画の策定、地元協議等により、設計変更が生じ時間を要する等したため不要が生じた。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	被災した道路の早期復旧を実施。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	引き続き、過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト縮減など事業実施の効率化に努める。			
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
現状通り	事業の目的である被災地の社会資本の復旧に向け、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年		平成24年
				114-2



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.東北地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事の実施及び工事に係る調査、 設計、用地取得	10,008			
計		10,008	計		0
B.大成建設(株) 東北支店			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事	556			
計		556	計		0
C.個人(イ)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	用地補償	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計、用地補償	10,008		
2	関東地方整備局	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計	97		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大成建設(株) 東北支店	復旧工事	556	1	91.6%
2	(株)ガイアートT・K 東北支店	復旧工事	533	2	90.4%
3	りんかい日産建設(株)東北土木支店	復旧工事	405	7	86.3%
4	山口建設(株)	復旧工事	351	4	91.6%
5	大成ロテック(株) 東北支社	復旧工事	351	12	88.4%
6	(株)小澤組	復旧工事	343	6	88.8%
7	(株)佐々木組	復旧工事	326	3	87.4%
8	鹿島道路(株) 北日本支店	復旧工事	321	12	87.1%
9	(株)佐藤渡辺 東北支店	復旧工事	299	12	87.5%
10	(株)佐藤渡辺 東北支店	復旧工事	291	4	93.6%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(イ)	用地補償	5	随意契約	100.0%
2	個人(ロ)	用地補償	3	随意契約	100.0%
3	個人(ハ)	用地補償	0.3	随意契約	100.0%
4	個人(ニ)	用地補償	0.3	随意契約	100.0%
5	個人(ホ)	用地補償	0.1	随意契約	100.0%
6	個人(ヘ)	用地補償	0.03	随意契約	100.0%
7	個人(ト)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
8	個人(チ)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
9	個人(リ)	用地補償	0.02	随意契約	100.0%
10	個人(ヌ)	用地補償	0.008	随意契約	100.0%